

日高町でウスイロコノマチョウを採集

山田 剛 士*

去る1977年7月24日、城崎郡日高町久斗（海拔160m）において、ウスイロコノマチョウ（*Melanitis leda* LINNAEUS）夏型1頭（雌雄の判別困難）を採集したので報告する。

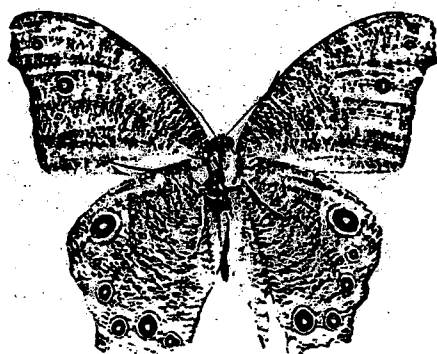
同日、午後4時頃、日高町久斗の稲葉川沿いのクヌギの樹間を飛翔するチョウを発見。ササの葉上に止まったところを、同種とも知らず採集。左後翅末端に多少の損傷があった他は、ほとんど無傷の状態であった。また同地では、ウラジロミドリシジミ、ウラミスジシジミなども採集されている。

但馬地方では、近似種クロコノマチョウについては、1956年7月30日、大屋町筏で中尾淳三氏、また同日、大屋町若杉で中尾照之氏が記録されたものが確かなものとして残っているが（中尾、1957）、ウスイロコノマチョウが採集されたのはおそらく初めてであろう。本種の兵庫県下での記録は、他にもあるようだが（藤岡、1975）、詳しいことは不明である。1977年以後、久斗の採集地では、ウスイロコノマチョウを見ていない。

標本は、1980年4月7日まで日高東中学校に保存。その後県立豊岡高校に保管されることとなった。最後に、標本を保存していただいた日高東中学校の北村公利先生に厚く御礼申し上げます。



採集したウスイロコノマチョウ(表面)



同(裏面)

参考文献

中尾淳三、1957、兵庫県北部の蝶、BIOLA

藤岡知夫、1975、日本産蝶類大図鑑、講談社、東京

* 現住所 〒669-53 兵庫県城崎郡日高町